



SKB-BT38BK



## 静音Bluetoothキーボード 取扱説明書



本製品はご使用前に  
**Bluetooth接続が必要です。**

本紙の **5.ペアリング方法** を参照し、機器と  
本製品のペアリングを行ってください。

この度は、静音Bluetoothキーボード【SKB-BT38BK】(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

### 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

#### セット内容

- ①キーボード ..... 1台    ③取扱説明書・保証書(本書) ..... 1部  
②単四乾電池(テスト用) ..... 1本  
※欠品や破損があった場合は、**最番**(SKB-BT38BK)と**上記の番号**(①～③)と  
**名称**(単四乾電池など)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### 取扱い上のご注意

- 航空機内でのご使用は、計器に影響を及ぼす可能性があるため使用しないでください。
- 本製品は電気で作動しておりますので、発火する恐れがあります。万が一煙が出たり変なにおいが出た場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- 雷が鳴っている時に、本製品に触れないでください。
  - ▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解しないでください。
  - ▲故障や感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で本製品に触らないでください。
  - ▲本製品がパソコンに接続されている時には、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金類などの異物が入らないようにしてください。
  - ▲感電や火災、故障の原因となることがあります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
  - ▲故障・破損などの原因となることがあります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管しないでください。
  - ▲故障・感電などの原因となることがあります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置かないでください。
  - ▲火災や故障の原因となることがあります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管しないでください。
  - ▲落下により故障・破損の原因となることがあります。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。
  - ▲定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
  - ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが発生しても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 本製品は日本国内用で作られております。日本国外の規格等には準拠しておりません。

### 安全にご使用していただくために

- 製品を分解したり、改造しないでください。
  - 保証規定をよく読み正しくお使いください。
- 本製品は2.4GHz周波数帯域を使用しています。  
Bluetoothは2.4GHz無線機器や無線LAN機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。

この機器の使用周波数帯域は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場・製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の屋内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

### 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。  
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

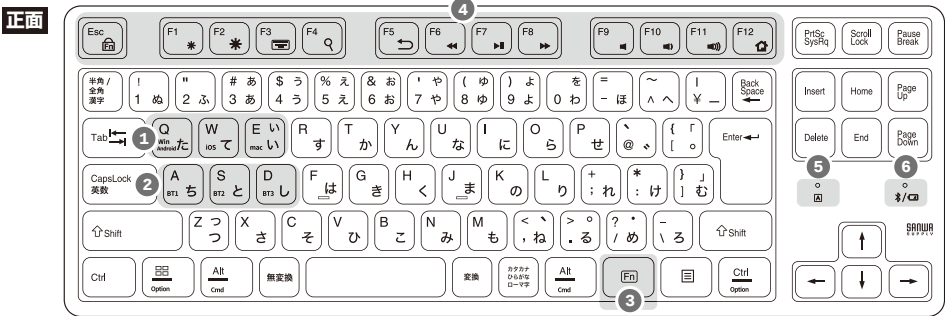
### 快適な使用方法

- 手首はまっすぐにばし、指は少し曲げた状態にする。
- 手はキーボード上で肘に対して少なくとも90°になるようにする。
- 肩に力を入れたり、肩をすくめず、余分な力を入れない。
- 15分間タイプする度に、1～2分休憩をとってください。
- 腕や肘を休めるため、手置き台(リストレスト)や肘付椅子の併用をしてください。
- 画面を見るときは、心持ち視線が下がるように椅子の高さを調節してください。
- 窓より少なくとも2mは離れて、自然光の入ってくる場所で、画面のコントラストを調節してください。画面にはフィルターを装着することをオススメします。

### 1.特長

- 従来のメンブレンキーボードと比較しキータッチ音が格段に小さい静音タイプです。
- テンキーを省いた小スペース設計です。矢印キーはそのままで入力効率下がりがません。
- パソコンやスマートフォンなど、Bluetoothを内蔵した機器とレシーバーなしで接続できます。
- Windows、Android、macOS、iOS、iPadOS等様々な機器に対応します。
- 最大3台の機器を同時に接続でき、ボタンを押すだけで機器の接続を瞬時に切替えることができます。
- Capslockの状態がひと目で分かるLED付きです。
- 電池残量が少なくなると事前にLED表示してくれるので、電池が完全に切れる前に電池交換が可能です。
- ボリューム調整や明るさ調整など、便利なホットキーを搭載しています。
- 不使用時は誤動作や電池の消耗を防ぐON-OFFスイッチ付きです。

## 4.各部の名称とはたらき



### ① OS切替ボタン

Fnキーと同時に押しするとボタンに表記されているOSに合わせたキー配列に変更します。

### ② ペアリングボタン/ペアリング切替ボタン

Fnキーを押しながらペアリングさせたいBluetooth番号のキー (BT1・BT2・BT3のいずれか)を数秒間長押しするとペアリングモードに入ります。/

FnキーとBluetooth番号のキー (BT1・BT2・BT3のいずれか)を押すとBluetooth接続した3台の機器を切替えます。

### ③ Fnキー

ペアリングボタンやショートカットキーを使用する時に押します。

### ④ ファンクションキー

Fnキーとファンクションキーを同時に押すと、ショートカットキーとして使えます。

| ファンクションキーロック | ESC ぬ | 「Fn」キーをロックした状態になります。          |
|--------------|-------|-------------------------------|
| 明るさ調整        | F1 *  | 画面を暗くします。                     |
|              | F2 *  | 画面を明るくします。                    |
| ソフトウェアキーボード  | F3 ぬ  | 画面に表示されるキーボードの表示/非表示を切替えます。   |
| 検索           | F4 ㇿ  | 検索画面を起動します。                   |
| 戻る           | F5 へ  | 一つ前のページに戻ります。                 |
| 曲戻し          | F6 へ  | 音楽を再生中に押すと前の曲に移動します。          |
| 再生/一時停止      | F7 へ  | 音楽を再生します。再生中に押すと一時停止します。      |
| 曲送り          | F8 へ  | 音楽などを再生中、次の曲に飛びます。            |
| ミュート         | F9 ぬ  | 音声出力を止めます。もう一度押すと、ミュートを解除します。 |
| 音量調整         | F10 ぬ | 押すと音量を下げます。                   |
|              | F11 ぬ | 押すと音量を上げます。                   |
| ホーム          | F12 ぬ | ブラウザのホーム画面を開きます。              |

※ファンクションキーの動作は、OSのバージョンやご使用の環境によって動作しない場合や動作が異なる場合があります。

## 2.対応機種・対応OS

### ■対応機種

Bluetoothモジュール内蔵の  
Windows搭載/パソコン・タブレット、Apple Macシリーズ iPad・iPhone  
Android搭載スマートフォン・タブレット

### ■対応OS

Windows 11・10-8.1-8.7  
macOS 13・12・11、macOS 10.12～10.15  
Android 12～7  
iOS 16～14、iPadOS 16～14

## 3.仕様

| 適合規格   | Bluetooth Ver5.0 Class 2             |               |
|--------|--------------------------------------|---------------|
| キー数    | 92キー                                 | キーストローク 3.2mm |
| キー配列   | 日本語                                  | 動作力 60±10g    |
| キースイッチ | 薄型メンブレン                              | 印刷方式 レーザー刻印   |
| キーピッチ  | 18mm                                 | 使用電池 単四乾電池 1本 |
| 電池性能   | 連続動作時間200時間、連続待機時間1000時間             |               |
| 通信範囲   | 10m※使用環境によって異なります。                   |               |
| プロファイル | HID (Human Interface Device Profile) |               |
| サイズ・重量 | W344×D122×H30mm・約340g                |               |

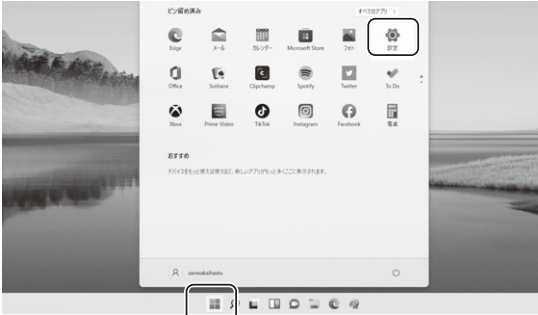
※ノートパソコンや各メーカー純正キーボードのファンクションキーにあらかじめ割り付けられている特殊機能(画面の明度調整やボリュームのアップダウンなど)は、このキーボードからは操作できません。  
※Windowsが起動する前のコマンド(BIOSの設定、SCSIボードの設定など)は使用できない場合があります。

## 5.ペアリング方法

マルチペアリングを行う場合も、下記の方法でそれぞれの各機種をペアリングさせてください。

### Windows 11の場合

1.「Windowsマーク」をクリックし、「設定」を選択します。



2.「Bluetoothとデバイス」を選択し、「デバイスの追加」をクリックしてください。



3.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)] [D(BT3)]のいずれかを長押ししてください。



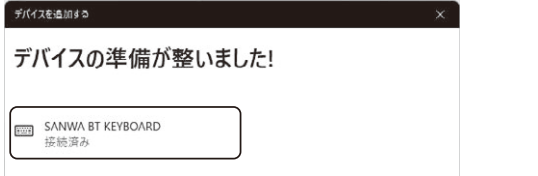
4.「デバイスを追加する」の「Bluetooth」をクリックします。



5.「SANWA BT KEYBOARD」をクリックします。



6.「接続済み」と表示されれば、ペアリングは完了です。



7.Bluetoothとその他のデバイスに「SANWA BT KEYBOARD」が追加されます。

8.ペアリングが完了した後、「fn」+「Q(Win, Android)」のキーを同時に押し、Windowsの配列に変更してください。



### Windows 10の場合

1.画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開き、「設定」をクリックします。

2.「Windowsの設定」の中から「デバイス」をクリックします。



3.「Bluetoothとその他のデバイス」をクリックし「+」をクリックします。



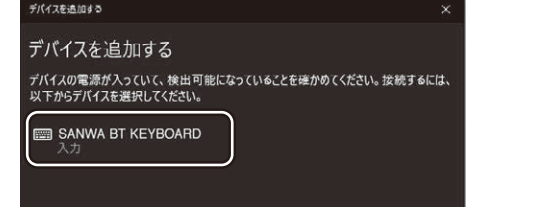
4.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)] [D(BT3)]のいずれかを長押ししてください。



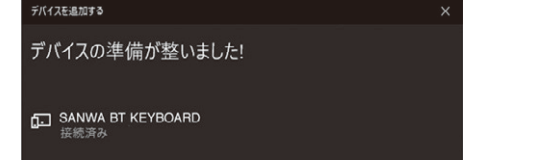
5.「デバイスを追加する」の「Bluetooth」をクリックします。



6.「SANWA BT KEYBOARD」をクリックします。

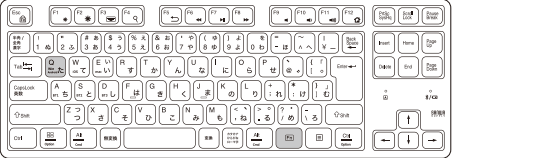


7.「接続済み」と表示されれば、ペアリングは完了です。



8.Bluetoothとその他のデバイスに「SANWA BT KEYBOARD」が追加されます。

9.ペアリングが完了した後、「fn」+「Q(Win, Android)」のキーを同時に押し、Windowsの配列に変更してください。



## 5.ペアリング方法(つづき)

マルチペアリングを行う場合も、下記の方法でそれぞれの各機種をペアリングさせてください。

### Windows 8.1の場合

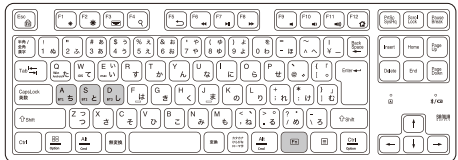
1.画面右端に、「チャーム」を表示させます。

【チャームの表示方法】マウス、およびタッチパッドを使用できる場合はマウスカーソルを右上もしくは左下に固定、タッチパッドの場合は右画面外側から内側に向かってスワイプすると表示されます。

2.「設定」をクリック、またはタッチし、**「PC設定の変更」**をクリック、またはタッチします。

3.左のメニューにある**「PCとデバイス」**をクリック、またはタッチします。

4.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)]「D(BT3)」のいずれかを長押ししてください。



5.「SANWA BT KEYBOARD」が表示されたら、クリック、またはタッチしてペアリングします。  
数秒後、インストールが完了します。



6.ペアリングが完了した後、「fn」+「Q(Win, Android)」のキーを同時に押し、Windowsの配列に変更してください。

### Windows 8の場合

1.2. ※上記「Windows8.1の場合」と同じ

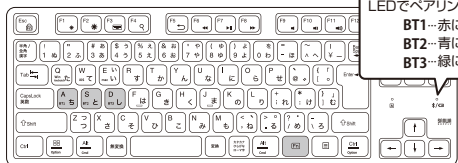
3.左のメニューにある**「デバイス」**をクリック、またはタッチします。  
※事前にBluetoothが「ON」である必要があるため、「ワイヤレス」をクリックまたはタッチし、状態を確認してください。



4.右に表示される**「デバイスの追加」**をクリックします。



5.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)]「D(BT3)」のいずれかを長押ししてください。



6.「SANWA BT KEYBOARD」が表示されたら、クリック、またはタッチしてペアリングを完了させます。

7.ペアリングが完了した後、「fn」+「Q(Win, Android)」のキーを同時に押し、Windowsの配列に変更してください。

### Windows 7の場合

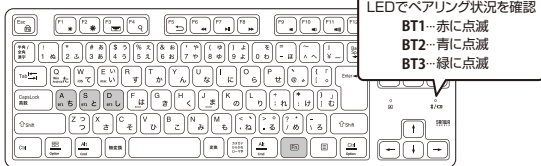
1.タスクバー左下の**「Windowsボタン(スタートボタン)」**をクリックし、「デバイスとプリンター」を選択します。



2.左上の**「デバイスの追加」**をクリックします。



3.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)]「D(BT3)」のいずれかを長押ししてください。



4.「SANWA BT KEYBOARD」が表示されたら、「次へ」を選択します。その後ペアリングが行われ、完了です。

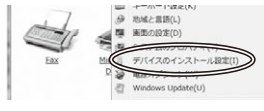


※ 1:ペアリング操作、および待ち時間中にタイムアウト(ペアリング、インストール)が完了しない場合パソコンがインターネットに接続されており、かつ設定で「デバイス用のドライバーのインストール設定」が自動更新になっている場合、接続中にHIDドライバーのアップデート検索が行われ、ペアリング有効時間を過ぎ、ペアリングに失敗する場合があります。その際は、下記設定方法で自動更新を一時的に止めて再設定してください。

1.スタートメニューから**「デバイスとプリンター」**をクリックし、「デバイス」の項目にある本体に該当するアイコンを右クリックします。



2.「デバイスのインストール設定」をクリックします。



3.「いいえ、実行方法を選択します」を選択し、「常に...」以外の項目のどちらかをチェックし、「変更の保存」をクリックします。



4.以上の手順を終えて、再度ペアリング設定を行います。一度ペアリング、接続設定が完了すれば、この設定は元に戻しても問題ありません。手順1から再度設定を行い、元に戻してください。

### Windowsで「突然接続ができなくなる」・「切断される」症状について

Windowsの仕様上、Bluetoothの電源が一定時間を過ぎるとOFFになるという機能が設定されている場合があります。そのような症状が出た場合、下記の方法で設定を変更し、再度ペアリングをやり直してください。  
※この設定変更により、Bluetooth機器、および本体バッテリーの消費の早さが変わる場合があります。ご了承ください。

1.パソコン本体の**「デバイスマネージャー」**を開きます。  
※デバイスマネージャーの開き方はOSのバージョンや各フォルダの表示方法によって異なります。ご使用のパソコンの取扱説明書をご覧ください。

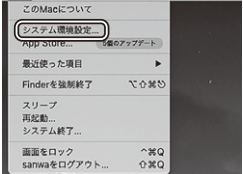
2.デバイスマネージャーの中に、「Bluetooth無線」の項目がありますので、その中のBluetoothデバイスドライバの欄を右クリックし、「プロパティ」を開きます。使用されているパソコンによって名称が異なります。代表的なものは「FOXCONN」「BROADCOM」などがあります。



3.「電源の管理」タブをクリックし、その中にある「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」の項目のチェックを外します。以上で完了です。

### macOSの場合

1.アップルメニューから**「システム環境設定」**を選択しクリックします。



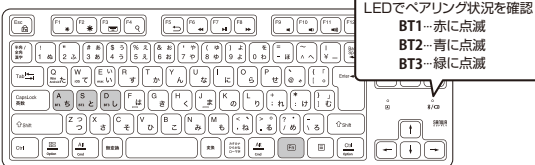
2.「キーボード」をクリックします。



3.「Bluetoothキーボードを設定」をクリックします。



4.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)]「D(BT3)」のいずれかを長押ししてください。



5.以上でペアリングの完了です。「完了」をクリックしてください。



6.ペアリングが完了するとキーボードアシスタントが起動します。「続ける」をクリックしてください。



7.左Shiftキーの右のキー「Z」を押してください。



9.「JIS(日本語)」が選択されていることを確認し、「完了」をクリックしてください。



10.ペアリングが完了した後、「fn」+「E(mac)」のキーを同時に押し、mac OSの配列に変更してください。



### Androidの場合

以下の画面はGalaxy S8(SC-02J)の画面です。機種により設定方法は異なります。

1.アプリケーションの中から**「設定」**をタップします。



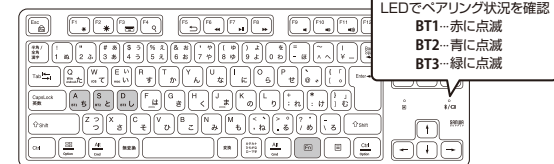
2.「接続」をタップします。



3.「Bluetooth」がONになっていることを確認し、デバイス接続画面を開きます。



4.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)]「D(BT3)」のいずれかを長押ししてください。



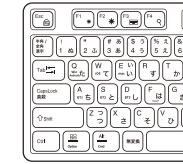
5.接続可能デバイスの一覧に表示された**「SANWA BT KEYBOARD」**をタップします。



6.以下の状態になれば接続完了です。



7.ペアリングが完了した後、「fn」+「Q(Win, Android)」のキーを同時に押し、Androidの配列に変更してください。



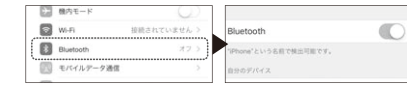
●機種によりかな入力ができない場合があります。  
●日本語入力と英語入力の切替方法は機種により異なります。  
●「半角/全角」もしくは「Shift」+「スペース」もしくは「Alt」+「スペース」などで切替えが可能です。

### iOS・iPad OSの場合

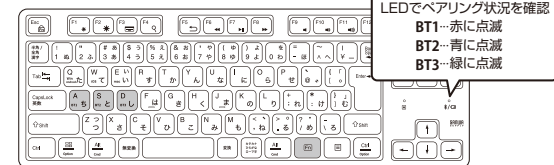
1.iPhone、iPadのホーム画面から、「設定」を選択します。



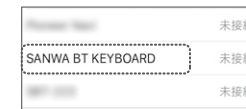
2.「設定」の画面の中から「Bluetooth」を選択し、「Bluetooth」を「ON」にしてください。



3.本製品の電源をONにし、「fn」キーを押しながら機器を割り付ける「A(BT1)」[S(BT2)]「D(BT3)」のいずれかを長押ししてください。



4.接続機器のBluetoothの設定画面に「SANWA BT KEYBOARD」と表示されるので、選択してください。



5.ペアリングが完了します。

6.ペアリングが完了した後、「fn」+「W(iOS)」のキーを同時に押し、iOSの配列に変更してください。

## 6.接続機器と配列の切替え

本製品は3台のデバイスと接続でき、キー操作でデバイスを切替えることができます。

1.ペアリング時に割り付けた「A(●1)」[S(●2)]「D(●3)」と「fn」を同時に押し続けて切替えてください。  
2.割り付けた機器のOSが異なる場合、「Q(win, Android)」[W(iOS)]「E(mac)」と「fn」を同時に押し続けて配列を変更してください。



## 7.ハードウェア環境チェック

製品には万全を期しておりますが、万一故障が発生したり、動作上の不具合がございましたら、保証書の所定の項目をご記入していただくと共に、下記のチェック欄も合わせてぜひご記入ください。より適切に、より速く対応させていただくためには、お客様の利用環境を把握する必要があります。ぜひご協力ください。

パソコン機種 ( )  
型番 ( )  
C P U ( )  
OS ( )  
同時に使用している周辺機器 ( )  
接続概略図 ( )

故障・不具合の頻度 ( )  
(例:3日間に1回) いつも ・ 時々

故障・不具合の現象 ( )  
(例:特定の「A」キーの入力ができない)

故障・不具合の発生条件 ( )  
(例:特定のアプリケーション「○○○」を使用した時) いつも ・ この条件のとき

## 8.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態で使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。  
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理となります。  
(1)保証書をご提示いただけない場合。  
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。  
(3)故障の原因が電圧以上の不注視による場合。  
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。  
(5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。  
(6)盗難や中古販売、オークション、転売などでの購入された場合。  
(7)お客様ご自身による改造または修理が完了と判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。  
3.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。  
4.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。  
5.本製品は医療機器、原子力設備や核燃料、航空宇宙機器、輸送設備や輸送などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。  
6.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の送料は、お客様の負担となります。  
7.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。  
8.保証書は日本国内においてのみ有効です。

## 保証書

## サンワサプライ株式会社

|                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 型番: SKB-BT38BK  | シリアルナンバー:               |
| お客様・お名前・ご住所・TEL |                         |
| 販売店名・住所・TEL     |                         |
| 担当者名            | 保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日 |

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

本製品の詳細情報はこちら!

弊社サポートページはこちら!

マメに読み込んでも簡単にアクセス!

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

東京支店 東京都中央区新富1-10-1 TEL:03-5561-0123 FAX:03-5561-0123  
大阪支店 大阪府大阪市北区東中津4-1-1 TEL:06-6340-1111 FAX:06-6340-1111  
名古屋支店 名古屋市中区栄4-1-1 TEL:052-257-4636 FAX:052-257-4633  
福岡支店 福岡市南区西戸崎4-5-38 TEL:092-577-8888 FAX:092-577-8888  
広島支店 広島市中区南大橋4-3-3 TEL:082-254-2717 FAX:082-254-2717  
札幌支店 札幌市中央区南一条西4-3-3 TEL:011-254-2717 FAX:011-254-2717